

令和4年10月発行〈昭和51年12月1日発刊〉

平和をつくる方法とは?

争いのない平和な社会を実現するために

暴力と暴力による死者をなくす

資金と武器の違法な取引を減らし

組織犯罪をなくす

子どもに対するあらゆる暴力をなくす

すべての人が、平等に、争いを解決するための 裁判所などの司法を利用できるようにする

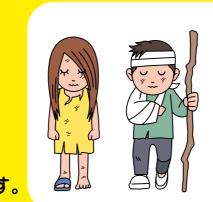
情報を公開し、基本的自由を保障する

汚職や贈賄(わいろを贈る)をなくす



ゴール16の堂なターゲット

今も各地で紛争や戦争は起こり続けています。 武力衝突が行われている状況下では、 貧困や飢餓、保健衛生状態の悪化、人権侵害など、 SDGsのあらゆる自標の達成が阻害されています。 世界的な平和や公正に関する問題を解決するための 『曽標が、ゴール16「平和と公正をすべての人に」です。



●世界の現状●

世界のどこかで、5分に1人 子どもが暴力で亡くなっています。 *グペモラ れいぎょう がっこう かよ **紛争の影響で学校に通えていない** 字どもたちは **2,700万人** います。 出典:UNICEF ホームページ

権力支配 かんきょう は かい 環境破壊 **難民問題** 経済不安 食料不足 健康被害

すべてを奪う最悪の暴力です

るに なか ま せんそう ないせん 国の中で起きている戦争は「内戦」 と区別することもあります 現在は「内戦」が多いですが、

日煙達成へのポイント 他の国々がからんで くらない社会を 対立が複雑になっています。 ひと ひと かくき **人と人との格差が** 経済活動を

社会の弱者をつくり出します。 きょくたん かくき いっちょう ふまん 極端に格差が開くと、一方の不満がたまり、 対立の原因になります。 **「弱者を見捨てない社会をつくり、** 「自分たちとは違う人がいる」ことを お互いに認め合い、共存できる社会を **自指していくことが大切です。**

平和な世界をつくる私の方法。

知る

考える

行動する

難民の人たちを募金や

物資集めなどで支援する

世界で今、どんなことが 起きているのか、いろん な情報から知る

たまな、かこの戦争 が今も残している問題を 調べてみる

平和に関連する本を読ん だり、映像を見たり、体 験者の話を聞いたりする

なぜその戦争が起こった のか、なぜ止められなか ったのかを調べ、考える

せんそう きず ひと なんみん 戦争で傷ついた人、難民 になった人のために何が できるかを考える

相手の大切なものや気持 ちを聞いて想像してみる

SNS などで ~ 平和を呼びかける

民族や人種に関係なく、 他の国の人と仲良くする

大人になったら

選挙に行こうと思う

私 たちにできることは?

知っておきたい、長野県内に見る戦争の記憶

満蒙開拓平和記念館(南檀村)

では はんろう ひ 資源浪費

た土地に、30万人とも言われる日本人が入

いちばん おお ひとびと おく けん しゅうせん じ おお 一番多くの人々を送った県で、終戦時には多 くの犠牲者を出しました。資料館には入植から逃避行・集団自決・収容所の生 かつ ちゅうごくざんりゅう こ じ 活、そして中国残留孤児までの負の歴史を見ることができます。

松代象山地下壕(大本営跡)(養野市)

た い に じ せ かいたいせん まっき はいせんしょく こ にっぽん ほんど けっせん そな とう 二次世界大戦の末期、敗戦色の濃くなった日本は、本土決戦に備え、東 **ララ**まき だいほんえい ぐん さいこう しれい ぶ ながの しまつしろ いてん けいかく 京にあった大本営(軍の最高司令部)を長野市松代に移転しようと計画 し、大地下壕を掘りました。労働者として多くの朝鮮や日本の人々が強制的に 動員されたと言われています。貴重な戦争遺跡として一部が公開されています。

安曇野ちひろ美術館(松川村)

・ はんが か 本画家いわさきちひろは、青春時代に戦争を体験し、 に ど せんそう まかい へいわ に ど せんそう まかい へいわ と 戦争を起こしてはならない」と、 平和な 世 界の 実現を願っていました。その思いは、ちひろのすべての作品 の根底にあります。

まずみの しんしゅうしゅっしん りょうしん も 安曇野は、信州出身の両親を持つちひろにとって、幼い

頃から親しんだ心のふる さとでした。なかでも、 美術館のある松川村は、 せんご りょうしん かいたくのうみん 戦後、両親が開拓農民と して暮らした土地で、ち ひろは折りにふれてこの 地を訪れ、多くのスケッ

チも残しています。



いわさきちひろ 「戦火のなかの少女」 _{せんか} 『戦火のなかの子どもたち』(岩崎書店) より

平和と戦争あれこれ

持続可能な未来のために解決しなければならないこれらの問題は

戦争の

SDGsの目標16以外のさまざまな目標と関わりがあります。

軍隊を 持たない国って あるの?

中南米のコスタリカ共和国や パナマ共和国、ヨーロッパの バチカン市国など、約30国

あるといわれます。 日本の自衛隊は、国際法上は 軍隊として奴がわれています。

戦争にも ルールがあるって 本当? ねだんは?

1941年から始まった太平 洋戦争で、日本は国家予 算の8割を戦争に使いまし た。そのほとんどは兵器の 購入にあてられました。

いくつかの条約などで定められた国際法では 「原則として戦争は認められていませんが、首国の 防衛のためどうしても避けられない場合は、守ら なければならないルールがあります。例えば……

弱者を

社会の

腐敗をなくす

戦争で儲ける

ことをやめさせる

●攻撃目標は、兵士や軍事施設のみ ●信用させて裏切る行為は禁止 ●捕虜や難民は人道的に保護する ●化学兵器・対人地雷は使わない

ただし、それらの条約を結んでない国があると、 完全には禁止できません。

戦争で 故郷を追われた人は 世界の100人に1人

私たちの学校では、

こんな活動をしています。

2021年末時点で、 **紛争や迫害により故郷を** 追われた人の数は 8,930万人となりました。 世界の100人におそよ1人の割合です。 そして今、ウクライナ侵攻などの人道危機に より、1億人を超えています。 UNHCR の年間統計報告書「グローバル・トレンズ・レポート 2021」

戦争体験者の話を聞き取り 歌と講演の活動を続ける シンガーソングライター

清水まなぶさん(長野市出身)

清水まなぶさんは、2007年より聞き取った200名 以上の戦争体験者の声を、歌や本にして平和の大切 さやありがたさ、先人たちの偉大さを伝える「回想 プロジェクト」の活動を続けています。長野県内を はじめ、全国各地の小中学校や高校、平和に関す るイベントなどで講演しています。

戦争や過去を知ることで、 そこから大切なものは何かを考え、 自分たちの未来を選択するときの ヒントにしてくれたら うれしいです。

「地球村の子どもたち 途上国から見た SDGs (3) 平和』(少年写真新聞社)、『世界を平和にするためのささ

立科町立 立科中学校

小中高で連携し、地域に貢献

豊かな自然を守るため、伝統を受け継いでいく!



科中学校では、近くに立科小学校、蓼科高校 があり、連携しながら多くの活動を行ってい ます。三校が連携し、継続的に取り組んでいる活動に 「兰校清掃」があります。平成14年度より、当時の児 **童・生徒の自主的な発案により、三校の最上級学年が** (集まり、立科町にある県指定天然記念物笠取峠のマツ 並木の清掃を行ってきました。

これまでは、三校の児童・生徒が縦割り班をつくり、 。 協力して清掃活動に取り組みました。しかし、コロナ 禍のため、2年間中止となり、今年は学校別に担当場



「とても広く暑く、大変でした。でも清掃が終わった 後はすごくきれいになり、達成感がありました」「このマ ツ並木が県の天然記念物と知り、とても有意義な活動が できました」と充実した時間になりました。

また清掃と一緒にアカマツの植樹にも参加しました。 近年、地球温暖化や松くい虫の被害により、アカマツは 滅少しましたが、現在は148本まで回復しました。

う後も、地域の一員として参加したいと考えています。

文化学園長野中学校

4R廃油せっけんプロジェクト

手作りせっけんで、海の豊かさを山の私たちから守る!



うがっとう 点字の古新聞を 包装に使いました。 ネスコスクールの本校は、毎年 Nagano

誰かの役に立って 完売しました **満がよく落ち、品質も問題ありませんでした!**

^{セュ、マ゙ゥ カ、 マኒシ} セネ。デュ 製造過程で洗剤を使わなくなったことも大き

な収穫です。

一方、「廃油せっけん製作時に油汚れを伴うこと」 「食用油の原料である大豆や菜種の生産効率が、パーム (m) より悪いこと」など新たな課題も見つかりました。ま た、廃油せっけんと市販洗剤の環境負荷の違いには様々 な見解があります。水質調査を行い、どのように使え ば環境にやさしいのかを考えていきたいです。

今後も全校生徒が分担して活動に関わりながら、地域 イベント等で水質問題の啓発活動をしていきます。

18歳までの子どもがかける「子ども専用の電話」 チャイルドライン



★ちょっといいにくいことでも、 名前は言わなくていいので **安心して話してください。** ★お説教はしません。 どんなことでも、 いっしょに考えます。

チャイルドラインはみなさんの赤い羽根

またうとうほぎん 共同募金が役立てられています。



Refuse: 断る)を行っています。

TEL.026-226-1882 FAX.026-227-0137 Eメール vcenter@nsyakyo.or.jp ホームページ http://www.nsyakyo.or.jp

SDGs Projectに参加し、環境問題の4R活

動 (Reduce: 減らす、Reuse: 再利用、Recycle: 再生、

今年度は、廃油や市販洗剤による環境問題に取り組ん

でいます。「スプーン1杯の廃油の浄化にバスタブ20杯

ム油が熱帯雨林の破壊や児童労働などにつながっている

こと」を知り、家庭で出る廃油を回収してせっけんを製

たしました。廃油せっけんを試したところ、洗剤よりも

こうえきしゃだんほうじん 公益社団法人

〒380-0846 長野市旭町1098 TEL.026-232-6994 ホームページ http://www.shinkyo.or.jp/

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページから PDF ファイルおよび音訳データとしてダウンロードできます。 http://www.nsyakyo.or.jp

この新聞の発行には、みなさんの赤い羽根共同募金が役立てられています。)

